

【WinBeキッズ】2月のテーマ：家族

| | |
|---|--|
| 1 | Who is that woman? — She is my mother. あの女性はだれ? — 私の母です。 |
| 2 | What's your mother's name? — Her name is Mitsuko. お母さんの名前は何か? — ミツコといいます。 |
| 3 | Who is that girl? — She is my aunt. Her name is Yukari. あの女の子はだれ? — 私のおばです。彼女の名前はユカリです。 |
| 4 | Like father, like son. Like mother, like daughter. [諺]似たもの親子。この親にしてこの子あり。 |
| /vocabulary/ mother father grandmother grandfather aunt uncle brother sister family 母 父 おばあちゃん おじいちゃん おば おじ 兄(弟) 姉(妹) 家族 | |

毎日寒いけどみなさんお元気ですか?
寒さに負けないで英語を楽しくいっぱい勉強しようね。タクティンも寒いので家で単語を覚えることにするよ。



Native Teacher's Room

Happy New Year! Welcome back to all the friendly faces for another great year of learning English!
We have tests coming up in February and finals in March so study hard and have fun.
It's still cold and wintry but Spring is just around the corner looking forward to it.
Josh :)

あけましておめでとうございます。正月気分も終わり、今年も一年、英語の勉強を頑張ってください！
さて、2月はWinBeで3月新年度(新クラス)に向けてのテストを行います。みんな、頑張って勉強してね。
まだまだ冬の寒い日が続いていますが、待ち遠しい春はそこまでやって来ていますよ。ジョシユより

JP Teacher's Room

みなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。年末に開催したクリスマスパーティーにはたくさんのお友達にご参加いただきまして、ありがとうございました。ちょうど、マイク先生とのお別れ会にもなりました。クリスマスパーティーでしたが、とても楽しかったですね。次回は、3/31(土)に名古屋の国際センタービルで、イースターパーティーをやります。春休みの思い出にお友達お誘い合わせの上、是非、ご参加ください。栗田真美



みなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。冬休みの特別レッスン、「ダンスde英会話」には、年末年始にも関わらず、多くの生徒様にご参加いただき、とても楽しい冬休みを過ごすことができました。ただ、先生としては、毎日、飛んだり跳ねたり、ちょっと疲れてしまいました。が。。。次回、春休みに、また、「ダンスde英会話」をやります。前回来てくれた生徒様も、来れなかった生徒様も、とても楽しいレッスンですので、是非、ご参加ください。金山やす子



Children need to be nurtured without fear of corporal punishment

More than 10 years ago, several hundred children held a demonstration in London to protest corporal punishment. They handed a letter to the prime minister saying there is no such thing as a "whip of love." I hear that in Britain even after corporal punishment in school was banned by law, many people are still calling for the "revival of the whip."

The atmosphere to tolerate whipping is said to go back to "Some Thoughts Concerning Education," the famous treatise on education written by the British philosopher John Locke (1632-1704). Locke strongly warned against corporal punishment. However, he did not totally deny the use of physical punishment, but recognized it in some limited cases.

Locke said, "Beating is the worst and therefore the last means to be used in the correction of children."

Corporal punishment must be banned. At the same time, however, it is also a fact that Locke's words are supported by some people. Corporal punishment is an old and new problem that faces us.

Even so, a recent case in Osaka is beyond belief. A 17-year-old senior high school student and captain of the school's basketball team killed himself on Dec. 23. He had been a target. The school had previously received a report about corporal punishment conducted by the teacher. I am appalled at the response, which even children will feel as perfunctory. Why are corporal There is neither "good corporal punishment" nor "bad corporal punishment." While paying a

今月の読み物

死を招いた体罰

英国のロンドンで10年あまり前、子どもたち数百人がデモ行進をした。体罰反対を訴えるため、首相あての手紙を渡して「愛の鞭(むち)は存在しない」と訴えた。英国は学校での体罰が法律で禁じられた後も「鞭の復活」を求める声の多いお国柄だという。

鞭を許す空気は、17世紀に書かれたジョン・ロックの名高い「教育論」にさかのぼるようだ。ロックは体罰を強く戒めている。しかし完全に否(いな)とはせず、ごく限られた場合には認めた。

「叩(たた)くことは子の矯正に用いられる最悪の、したがって最後の手段である」と述べている。体罰は無論排されるべきだが、ロックの言葉がある種の同意を誘うのも、一方の事実なのだろう。体罰は古くて新しい問題として、私たちの前に立ち現れる。

だが、そうだとでも、今回の大阪の件は論外だ。高校バスケットボール部の顧問教諭から体罰を受けていた17歳の男子が自ら命を絶った。常態化していたらしく、顔をはらして帰宅していたという。指導ではなく最悪の暴力にすぎない。

体罰の情報はあったという。だが学校側は教諭本人に聴いて「体罰はない」と判断していた。子どもでも分かるおざなりに呆(あき)れる。どうしていつもこうなのか。悔いても謝っても消えた命は戻ってこない。

体罰に「いい体罰」も「悪い体罰」もない。ロックには敬意を表しつつ、あくまで恐怖と身体的な苦痛なしで子らを育て、導く「覚悟と決意」が大人に必要な。いま一度あらため、固め直すときではないか。

2月の予定表

1/26(土) 英検1次試験日(1/19までに受験票が届かなかった場合、ご連絡ください。)
1/29(火)・1/30(水)・1/31(木) 【全てのレッスンがお休みです。】
1月下旬～2月中旬 WinBe保護者面談or生徒カウンセリング
【WinBeでは3月から新レベル・新クラスを適用します。小学生以下の方は保護者様と中学生以上の方は生徒様ご自身と3月以降のレベル、レッスン曜日・時間をご相談させていただきます。面談アンケートにもご協力ください。】



WinBe

桑名中央校

〒511-0058
桑名市千代田町38岡村ビル3F

TEL 0594-27-4070 FAX 0594-27-4051 wb-kuwanac@dct-ie-mie.jp